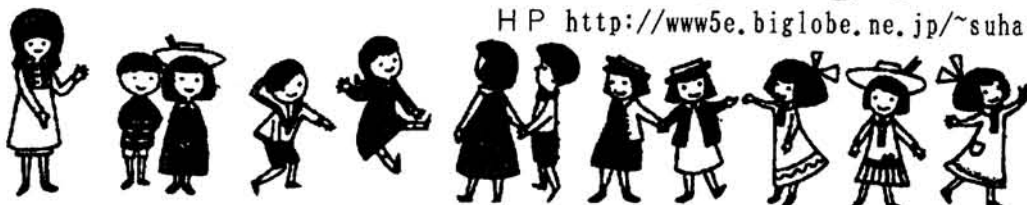


中学生・高校生 須原英数教室

社団法人全国学習塾協会正会員
関西私塾教育連盟正会員

新年度生募集!!

HP <http://www5e.biglobe.ne.jp/~suhara/>



昨年11月2日、私の加盟しています『関西私塾教育連盟』は設立40周年を迎えました。学校関係者を中心に200名ほどの参加者があり、記念研修大会・式典・祝賀会がホテルアウィーナで催されました。祝賀会ではノーベル物理学賞を受賞されました故湯川秀樹氏の奥様スミ様が、90歳のご高齢にもかかわらず、特別来賓としてご挨拶なされ世界平和を訴えられましたことは、感動的なことでした。記念研修大会では京都工芸繊維大学教授左巻健男先生が『検定外教科書に挑戦 本物の教育を育む民間教育への期待』と題し、基調講演をされた後、学習塾の現場から『今こそ学習塾の原点へ』と題して、中堅規模の塾を代表して尼崎市の神田進学セミナーの祖父江準先生が、個人塾からは須原英数教室の私が、それぞれ20分間の講演をいたしました。同業の塾の先生方から、そのような発表の機会を与えていただき、光栄に思っています。

私は自分の教室が受験塾でも補習塾でもない、『学校の授業』と『自分の勉強』を大切に、その生徒の『自分の勉強』を学習面ばかりでなく、精神的な面においても支えている『学習教室』であることを述べ、生徒諸君・保護者との信頼関係を基礎に『勉強への動機付け』と『勉強の習慣』を生徒の身に付けさせることに重点を置いた指導を心掛けている旨を、お話いたしました。

家庭的な雰囲気の中で、楽しく勉強をすることを大切にしている、寺子屋式の小さな学習教室です。本屋に並んでいる塾の名鑑集にも載っていない(密かに喜んでいますが…)塾です。しかし、『知る人ぞ知る』小さくても輝いている教室だと自負しています。結婚を機に始めた『須原英数教室』、この春で満25年を迎えます。これからも妻と二人で『教える』ことばかりでなく、『育てる』ことも大切に精進していきたいと考えています。年に一度の新聞広告、お読みいただければ幸いです。



左記の内容は、2種類の業界の雑誌に(上記)各4ページにわたって掲載されています。

1979年 創塾
八尾市東山本新町5-8-1
☎0729-96-1020,96-7616
入塾金・コピー代・冷暖房費用等は必要ありません。時間割や各教室の紹介を記載した教室概要を御希望の方・お問合せ・お申し込みの方は上記お電話にてお願いいたします。

高2夏から費用をいただくが、愛すべき『居候』になります。彼等が私の教室を巣立ち始めて7年、クラブや文化祭等に情熱を注ぎながらも、『自分の勉強』も大切に、51名の地味な努力の結果です。合格者数ではなく『進学』状況です。(平成15年3月末現在)

- 国立大学 16名
- | | | | |
|------|-------|---|--------|
| 東京大学 | 理科Ⅲ類 | 1 | 東大寺 |
| 京都大学 | 医学部 | 1 | 星光 |
| | 工学部 | 1 | 東大寺 |
| | 農学部 | 2 | 清風・東大寺 |
| 大阪大学 | 文学部 | 2 | プール・大谷 |
| | 工学部 | 1 | 清風 |
| | 基礎工学部 | 1 | 明星 |
| | 人間科学部 | 1 | 東大寺 |
| 神戸大学 | 法学部 | 1 | 高津 |
| | 発達科学部 | 1 | 天王寺理数 |
| 三重大学 | 医学部 | 1 | 東大寺 |
| 岡山大学 | 医学部 | 1 | 星光 |
| 信州大学 | 工学部 | 1 | 高津 |
| 高知大学 | 水産学部 | 1 | 近大附属 |

- 公立大学 5名
- | | | | |
|----------|-----|---|-------|
| 大阪市立大学 | 理学部 | 1 | 高津 |
| | 法学部 | 1 | 高津 |
| | 商学部 | 1 | 明星 |
| 大阪府立大学 | 農学部 | 1 | 大手前理数 |
| 岐阜県立薬科大学 | | 1 | 高津 |

- 私立大学 30名
- | | | | |
|-----------|----------|---|------------|
| 東京慈恵会医科大学 | | 1 | 天王寺理数 |
| 慶応大学 | 文学部 | 1 | 帝塚山泉ヶ丘 |
| 神戸薬科大学 | | 1 | プール |
| 関西学院大学 | 経済学部 | 2 | 帝塚山・高津 |
| 関西大学 | 工学部 | 2 | 近大附属
清風 |
| | 経済学部 | 1 | 清風 |
| 立命館大学 | 経営学部 | 1 | 帝塚山 |
| | 理工学部 | 1 | 明星 |
| | アジア太平洋学部 | 1 | 城星 |
| 関西外国語大学 | | 1 | 高津 |
| 近畿大学 | 薬学部 | 1 | 帝塚山 |
| | 理工学部 | 1 | 京都成章 |
| | 経済学部 | 1 | 清風 |
| | 商学部 | 1 | 近大附属 |
- +その他の私立大学 14名

高校生・私国立中学生教室

とび級 CDE 定員 高校生各学年7名
中学生各学年5名
¥月 30,000-
週2回 8:00~10:00 (土曜日のみ7:00~)

学校で使用している教科書も進み方もレベルも異なりますので、私の教室での学習は全く自由に行っています。宿題をする者・試験勉強をする子・自分で決めた参考書に打ち込む生徒等様々です。最初から優秀な生徒ばかりではありません。特進から標準に落とされそうになったり、他の高校を勧められてやって来た子などもいます。そういった子供たちも、自分のペースでコツコツ勉強と向かい合っていると、やがては自信を取り戻しそれぞれの学校で上位の成績を取り始めるようになります。ただ、1年近くかかる場合もありますから、そうならないためにもレベルの高い私立中学校の生徒の場合は、早い時期から通塾されることをお勧めします。

優秀な生徒ほどあまり手を焼かず、アドバイスをする程度にとどめている方がその生徒は伸びるのだ、ということが経験上わかっていますので、生徒を見守る程度に世話を焼いています。ただ最近ではめったに退塾する生徒もおりませんので、希望者には長期的展望に立った指導もしています。例えば正しい語句の知識・国語的思考力・小論文等における表現力などの国語の指導、『速読英単語』を駆使した解釈力や英作文の実力養成、数学は『チャート式』や『大学への数学』といった参考書の講読・演習、いずれも素読や音読を中心とした地味な努力のいる勉強です。真面目な生徒しか続きません。特別な受験勉強をしている訳ではありませんが、だいたい希望の大学に進んでくれます。

今年は受験生が多く、京都大学(工学部・農学部)大阪大学(薬学部・工学部)東北大学(歯学部)名古屋大学(工学部)横浜国立大学(教育人間科学部)京都府立大学(文学部)大阪市立大学(医学部医学科)等の国立大学二次試験に向けて、勉強に励んでいるところです。私立中学生を募集します。

公立中学生教室

定員 各学年10名
中1 (水・土 6:30~8:00) ¥18,000-
中2 (火・金 6:30~8:00) ¥21,000-
中3 (月・木 6:00~8:00) ¥30,000-

平成5年に天王寺と大手前に理数科が設けられて、ここ数年毎年30名ほどのトップレベルの生徒が、高津高校から二つの理数科に流れています。第5学区のレベル低下の大きな原因の一つです。一方、私立校では従来の大学合格実績を維持・向上させるために、高校からの募集を減らしたり取り止めたりして、その分中学入試の定員を増やし、6年間で実力を付けさせようとしています。2002年度の学習指導要領による学力不足の中学生に、高校の3年間で従来通りの実力を付けるのは大変だからです。

ところで、10年ほど前は公立中学の定期考査でも5科目で400点を取ることはそう簡単なことではありませんでした。400点以上取れる生徒は、まだレベルの高かった当時の八尾や高津高校に進学できる実力を持っていたと思います。しかし最近では少し要領良く勉強すれば、450点でも割りと楽に取れるのです。このような内申点を上げることに力点を置いた勉強をしている公立高校に進学するのは容易でも、大学への道が困難になるのは目に見えています。目先のことに囚われず、思考力を養い、しっかりとした実力を付けて高校に進むべきです。私の教室ではそのように指導しています。今年の中3はずっと4人のままでした。私立は今年も全員合格し、高津を受験する予定の一人は余分に立命館高校編入試験にも専願合格したために、公立は2人が大手前理数科、1人が高津を受験する予定です。

新中2・中3ばかりでなく、新中1も小学生からの持ち上がりで、すでに定員に達しています。定員オーバーの場合は、ご紹介者がおられ、途中からでもその生徒が私の教室の授業についていけると思われる場合に、お引受けいたします。

小学生教室

とび級 A 定員 各学年10名
週2回 1回1時間 国語・算数 ¥月 9,000-
4年生 国語 月 5:00 算数 木 5:00
5年生 国語 火 5:30 算数 土 朝 11:00
6年生 国語 土 4:30 算数 水 5:00

とび級 B 定員 数名
週2回 1回2時間 国語・算数2科目 ¥月 20,000-
週4回 4科目 理科・社会は1回80分 ¥月 34,000-
国語 月 6:00 算数 土 朝 9:00
理科 火 5:00 社会 金 5:00

とび級Aは公立中学進学教室です。学校の授業がわかることを目標にした学習を楽しんでいます。漢字・計算はもちろん、国語の読解・算数問題の理解を心掛けた指導です。10ヵ月で一冊の問題集が仕上がりますので、4年生から始めていますと6年生の1学期には、小学生の学習内容が終了します。その後は中学の英語・数学の勉強をします。本来受験を目標としないといび級Aですが、今年刑部小学校の子が金光八尾中学を受験し、特待生(入学金と6年間の授業料免除)合格になりました。新4年生はすでに4人の予約があります。新5年・6年は若干名の募集です。

とび級Bは灘・東大寺・星光・西大和・清風・明星・帝塚山・大谷・四天王寺・大教大附属と言った、きちんと勉強をしなくては合格が難しい中学受験の教室です。東大寺や星光の合格実績を基礎に、子供らしさを失わせないように気を付けながら、5年生から2年間無理のない学習を進めます。とび級Aの4年生から5年生になる時にとび級Bになった子と途中から参加の子の7人で、このまま1年間勉強を続けますので、今年の募集はありません。

[2004.2.15.作成]